

1. 件名：新規制基準適合性審査に係る資料提出（島根2号機）

2. 日時：令和4年1月31日 17時15分～17時20分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

岩崎安全審査官、藤田審査チーム員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力設備グループ 担当課長 他1名

5. 要旨

- (1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の新規制基準適合性に関する工事計画認可申請書について、補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、本日提出のあった補足説明資料も含めて引き続き確認するとともに、必要に応じて指摘等を行っていく旨を伝えた。
- (3) 中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料

- ・ 島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（外部火災）
- ・ 基本設計方針に関する説明資料【第7条 外部からの衝撃による損傷の防止（外部火災）】
- ・ VI-1-1-3-5 外部火災への配慮に関する説明書
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-1-1-3-5 外部火災への配慮に関する説明書）
- ・ 外部火災への配慮に関する説明書に係る補足説明資料
- ・ 発電用原子炉施設に対する自然現象等による損傷の防止に関する説明書に係る補足説明資料
- ・ 島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（原子炉格納施設）
- ・ VI-1-8-1-別添1 重大事故等時における原子炉格納容器の放射性物質閉じ込め機能健全性について
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-1-8-1-別添1 重大事故等時における原子炉格納容器の放射性物質閉じ込め機能健全性について）
- ・ 工事計画に係る補足説明資料（原子炉格納施設）
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（重大事故等時における原子炉格納容

器の放射性物質閉じ込め機能健全性について)

- ・ 島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（強度計算方法）
- ・ VI-3-2-1 強度計算方法の概要
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-3-2-1 強度計算方法の概要）
- ・ VI-3-2-2 クラス1管の強度計算方法
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-3-2-2 クラス1管の強度計算方法）
- ・ VI-3-2-3 クラス1弁の強度計算方法
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-3-2-3 クラス1弁の強度計算方法）
- ・ VI-3-2-4 クラス2管の強度計算方法
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-3-2-4 クラス2管の強度計算方法）
- ・ VI-3-2-5 クラス3容器の強度計算方法
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-3-2-5 クラス3容器の強度計算方法）
- ・ VI-3-2-6 クラス3管の強度計算方法
- ・ 先行審査プラントの記載との比較表（VI-3-2-6 クラス3管の強度計算方法）
- ・ 島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（耐震基本方針：地盤の支持性能）
- ・ 地盤の支持性能について